

関西聚 活動報告書

(活動名：2019年 環境フェスタ in 交野 活動日：2019.3.10 (日))

リーダー名：大阪事務局	報告者：大川英登
参加者：(スタッフ4人 参加者150人 合計154人)	
スタッフ：伊東俊廣、東川悞、岩崎和子、大川英登	
参加者：交野市民の方、他	
3月10日(日)の活動内容	
<p>関西聚の広報を中心として交野市に関係する森フィールドと南星台フィールドそれにレッツ久宝探検隊、自然学習ゾーンの宣伝を行った。</p> <p>ツールとしては森フィールドと南星台フィールドのパネルの展示、4つのフィールドの2019年版活動案内のチラシ配布、自然に興味を持っていただくための仕掛けとして植物写真のスライドショーの実施、セミの卵をファイバースコープで拡大して観察する、タラヨウを使った葉書の実演、口頭によるフィールドへの勧誘などを行った。</p> <p>また、大会本部よりクイズ作成を引き受けていたのでブース横には問題を提示した(交野山で最も多く生育している野いちごは何か?⇒答え：クサイチゴ)。</p>	

活動報告・感想など

本日は雨と寒さが重なり、例年と比較すると参加者は若干減少した感があった。しかし関西聚のブースには多くの参加者が訪れ、セミの卵の覗き込みや、タラヨウの葉に書き込んだ文字の浮揚の不思議さ、クイズの回答へのヒント、スライドショーへの関心など子供から大人まで大いに楽しんでいただけた模様です。

展示したパネルを見て活動に興味を示してくれた人も数人おり、ぜひ参加したいという人も出てきた。期待したいところです。

用意したチラシはすべて配布を完了したので後は宣伝効果がどこまで出てくるか期待したいところです。

壇上では様々な出し物が披露され、素晴らしいダンスや演舞などが多くの観客を魅了していました。また自転車など豪華な景品が当たる抽選会も行われ大いに盛り上がっていました。

聚の参加者は4人のみだったのでかなり忙しい思いをしましたが充実した一日でした。来年は是非多くの参加者に来てほしいところです。

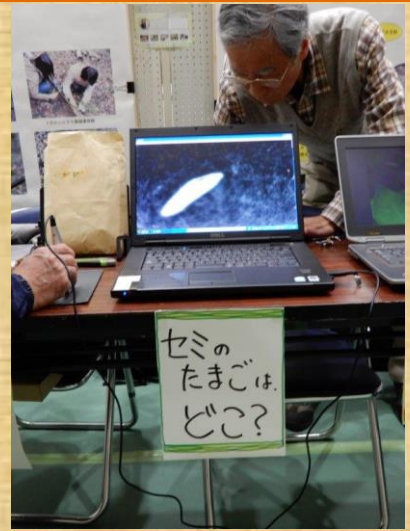
活動写真



セミの卵を見る



セミの卵を見る2



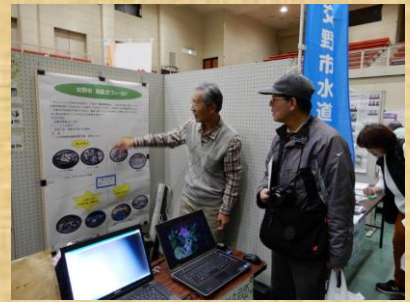
セミの卵拡大



ハガキを書く



ハガキを書く2



フィールドの紹介



受付



聚のブース

❁ たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆